

学内広報雑誌を作りました



WILD WILD PARTY

ASNY編集部

スタッフ 7名

発表者：平方 慶太(教育学研究科)

1.目的

現在、学生は学内外を問わず、様々な活動を行い、様々な文化を形成しているが、各活動が見えにくい現状であることは否定できない。雑誌という表現を通して、それを明確に打開し、学生同士をPOPに“繋げていく”ことを目的とする。

2.目標

★①学生が学生の視点で作成する広報誌もしくは生活情報紙として、「学生と学生」の繋がりはもちろん「学生と地域」の繋がりを視覚的に表現する。

②学生同士が共に考えていける場を創りつつ、自己実現の場としても機能できるように「読者参加型」の冊子作りを目指し、紙面を工夫していく。

3. 計画

- ・隔月で20～28頁の冊子を発行。
- ・フリーペーパーとして学内十数か所に設置
- ・後期中に3冊を発行予定（10月、12月、1月）
- ・毎回8ページ前後の「特集」を挿入（EX: ボランティア・食育）
- ・評価として、外観リサーチ・読者リーダー等を利用したモニタリングを検討中。

4. おわりに

学生の視点でフリーペーパーを発行していくということは既存の広報誌で書けない事が書け、伝えることができないメッセージを伝えることができるということです。冊子を発行していく上で、フリーペーパーという存在の可能性を学生に同定してもらえる環境をつくりだすことを理想としていきたいと考えています。